

会 議 録

会議名 (付属機関等名)	第38回川西市参画と協働のまちづくり推進会議		
事務局(担当課)	参画協働課		
開催日時	令和3年8月6日(金) 午後7時00分から午後8時30分まで		
開催場所	川西市役所 4階 庁議室		
出席者	委員	岩崎恭典、田中晃代、藤本真里、西原千佳子、横谷弘務、 久保田啓子、細見美咲、石伏淳子、大西僚、京極光泰、名畑龍史、 丸谷満、山中彩永	
	その他		
	事務局	石田総合政策部長、金淵総合政策部副部長(広報・参画担当)、 岸本参画協働課長、田中同課主査、和田同課主事	
傍聴の可否	可	傍聴者数	0人
傍聴不可・一部不可の 場合は、その理由			
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開 会 2 委嘱状交付 3 市長挨拶 4 会長及び副会長の選出について 5 諮 問 6 議 事 <ol style="list-style-type: none"> (1) 会議公開運用要綱等について (2) 今後の進め方等について 7 その他 8 閉 会 		

19 : 00 ~

1 開会

事務局進行。

配布資料の確認。

2 委嘱状交付

時間省略のため、机上配付にて委嘱状を交付。

任期は、令和3年8月6日から令和5年8月5日まで。

3 市長挨拶

越田市長から挨拶。

その後、事務局職員の紹介及び各委員の自己紹介。

4 会長及び副会長の選出について

参画と協働のまちづくり推進条例施行規則第6条に基づき、会長及び副会長を選出。

事務局から提案することの了承を得て、「会長に岩崎 恭典委員、副会長に田中 晃代委員、藤本 真里委員」とすることを提案し、全委員の承認を得た。

岩崎会長、田中副会長、藤本副会長から自席にて挨拶。

5 諮問

参画と協働のまちづくり推進条例第13条に規定される「基本計画」である「参画と協働のまちづくり推進計画（以下、「計画」と表記）」の次期計画策定について、越田市長より当推進会議に対して諮問。

諮問書を岩崎会長へ手交。

市長退席

ここから岩崎会長が進行。

6 議事(1) 会議公開運用要項等について

事務局

「川西市参画と協働のまちづくり推進会議委員名簿 資料1」、「川西市参画と協働のまちづくり推進条例 資料2」、「川西市参画と協働のまちづくり推進条例施行規則 資料3」、「川西市参画と協働のまちづくり推進会議 会議公開運用要綱 資料4」、「川西市参画と協働のまちづくり推進会議の会議公開に係る傍聴要領 資料5」に基づき、会議の設置根拠、所掌事務、会議公開の在り方、傍聴方法などについて説明。

会議録の承認方法については、各委員へ発言箇所等を確認した後、最終承認は会長が行うことで、全委員の承認を得た。

6 議事(2) 今後の進め方等について

事務局

「参画と協働のまちづくり推進計画改定スケジュール 資料6」に基づき、主に次の6点を説明。

市の基本構想や基本計画などの策定時期が、令和4年度から令和5年度に延期となり、併せて第3期の計画の策定時期も延期となった。そのため、委員の任期が、当初説明していた令和5年3月31日から令和5年8月5日となった。

令和3年11月と令和4年2月に第2期計画の検証を行う予定である。計画に則り進めてきた平成30年度からの取組み、指標に基づく成果、その原因などの分析を示し、審議いただく。

令和3年度末から令和4年度始めにかけて、第2期推進計画の検証での議論を踏まえ、

「市民アンケート」、「地域ヒアリング（コミュニティ組織へのヒアリング）」、「NPO等へのアンケート」を実施する予定である。

令和4年9月には、それらの結果を取りまとめて、推進会議に報告する。その際には、次期計画の大まかな方針についても審議いただく。

令和4年11月から次期計画の素案を市で作成するので、令和5年2月、4月の推進会議で審議いただく。この時期は基本計画案などが検討されている段階のため、こちらとも整合を図っていく。

令和5年6月には答申案の検討、令和5年7月には答申をいただく。その後、パブリックコメントを実施し、令和6年4月1日から第3期推進計画がスタートする。

コミュニティ組織について

「地域活動のご案内」に基づき説明。

川西市では、概ね小学校区を単位として、その地域内で活動する自治会をはじめ、地域活動団体で構成する“コミュニティ組織”が、自治会ほか地域活動団体がネットワークを図りながら、活発な地域づくり活動を行われている。

主な活動は、様々な行事を通して住民の連帯意識や助け合いの気持ちの醸成や環境美化の維持、防犯・防災活動による安全なまちづくり、文化やスポーツの振興、地域福祉の向上などである。

一方で、自治会は、コミュニティよりももっと身近で生活に密着した課題解決に取り組みされており、例えば、ゴミ出しや地域の公園の清掃、回覧版や掲示板を活用した生活に必要な情報提供、いざというときのために顔の見えるご近所づきあいなどである。

コミュニティ組織が地域内の住民全てを構成員とし事業の対象としている一方で、自治会は自治会員で構成され自治会員を対象とした事業を行う。

○岩崎会長

ただいまの説明について、ご意見・ご質問はあるだろうか。

<質疑応答>

○石伏委員

アンケートの作成と実施について、具体的に説明いただきたい。

○事務局

第2期推進計画の検証において、成果の出たことや成果に至らなかった点、その原因などについて、市でお示しする分析に対してご意見をいただく。その意見を踏まえて、第3期推進計画の基本的な資料となるアンケートなどを実施する。

しかし、具体的な内容、対象、手法はまだ決定しておらず、この点に関しても、皆様の意見を踏まえて考えていきたい。

○岩崎会長

まずは、第2期の検証をしっかりとっていききたいとことだが、この検証も難しいだろう。特に、最終年度の評価指標が新型コロナの影響により大きく下回っている。こういった点をどう評価するかもポイントだと思う。

○大西委員

事務局の説明によると、この会議では市で作られた素案に対して意見を述べるだけなのか。

○事務局

市の方で素案を作成することにはなるが、皆様の意見をいただいたうえでの素案の作成と考えている。

○岩崎会長

そもそも「参画と協働」とは何なのかということから議論を始めることになる。第2期の検証を経て川西市の課題を共有しながら、第3期の計画と一緒に作っていくということである。

○事務局

次回の主な議題は、第2期推進計画の検証である。次回までに各委員には推進計画の内容を確認いただきたいと思う。しかし、今回は委員の約半数が市民公募の方で、初めて審議会委員になられる方も多くおられる中で、そもそも「参画と協働」とは何なのか、この計画に記載されている内容などについての勉強会を来月にさせていただこうと考えている。

推進計画をご一読いただき、説明が必要な方のみ参加いただきたい。推進会議とは異なる。

るため、委員報酬等の発生しないものではあるが、今後案内させていただいた際には、よろしくお願ひしたい。

○岩崎会長

例えば、第2期基本計画を見ても22ページから基本方針が記載されているが、そこまでに第1期の検証や現状分析を行っている。

第3期の作成においても、第2期を振り返り時代の状況を踏まえた基本方針を議論して、徐々に肉付けしていくというイメージだろう。

会議の進め方については、各委員へ発言箇所等を確認した後、最終承認は会長が行うことで、全委員の承認を得た。

7 その他

岩崎会長

その他、委員の皆様の方より何かあるだろうか。

○丸谷委員

今回、資料が会議直前に到着した。今後も事前に資料を送付いただけるならば、しっかり準備するためにも、早めに資料を送付いただきたい。

○事務局

会議資料については、今後も事前送付させていただく。もう少し早く到着するように努める。

○岩崎会長

それでは、進行を事務局にお返ししたいと思います。よろしくお願ひします。

事務局

事務局より2点ご連絡させていただく。

1点目、次回の推進会議は、11月開催を予定している。1か月前を目安に改めて日程を連絡させていただく。

2点目、今後の連絡について、基本的には電子メールで行う。会議の資料などお手元で確認いただきたい書類は郵送にてお送りするが、原則は電子メールにて連絡するため、よろし

くお願いしたい。

9 閉 会

(終了)